

宮城オルレ

韓国済州島から始まった徒歩旅行の道「オルレ」が宮城県で始まりまし  
た。オルレは、済州の方言で、「通りから家に通じる狭い路地」という意味  
ですが、歩く道やトレッキングコースという代名詞として使われるようにな  
りました。オルレの魅力は、海岸線や山などの自然、民家の路地などを身  
近に感じ、自分なりにゆっくり楽しみながら歩くところにあります。宮城オ  
ルレは、九州オルレ、モンゴルオルレとともに済州オルレの姉妹版として、  
壮大な風景と由緒正しい温泉、長い間築いてきた文化と歴史を五感で感  
じ、体験できる特別なトレッキングです。

標識



カンセ

オルレの象徴であるカンセは済州の方言で、野生の子馬で  
逃げ者を表します。  
スタート地点からカンセの頭の方角に進みます。



リボン

日本を象徴する朱色と海に似ている青色のリボンを探して  
歩きます。見失わない間隔で木の枝や電柱などに結んでい  
ます。



矢印

方向が変わる時などに、木製の矢印や石などにペイントさ  
れた矢印があります。青色はスタート地点からフィニッシュ  
地点に向かう正方向で、朱色はフィニッシュ地点からスター  
ト地点に向かう逆方向で歩くことを表します。



スタンプ

コースのスタート地点とフィニッシュ地点にはスタンプが用  
意されています。スタンプ欄にスタンプを押してみましょう。

オルレの歩き方

民家付近を通る時は、勝手に敷地内に入らないようにしましょう。  
住民や私有財産を撮影するときは、必ず同意を得ましょう。  
歩きながら出会うオルレクン（歩く人）や地元住民に笑顔で挨拶を交わ  
しましょう。

オルレマナー

リボンを持ち帰ると次に歩く人が道に迷います。  
道を案内してくれる標識（カンセや矢印）はさわらないでください。  
ゴミは必ず持ち帰りましょう。  
道沿いの農作物、花や木は目で鑑賞しましょう。

安全のために

オルレのコース標識（リボン、矢印）に沿って、決まった道を歩いてください。  
コースから外れた急傾斜地等での危険な行動は控えてください。  
トレッキングに適した服装と靴を着用してください。  
車道を歩くときは、車に気を付けて歩きましょう。  
台風、豪雨、豪雪などの天気が崩れたときは、歩くことを自粛してください。

オルレ服装



**リュック** 日帰りなら20~25ℓくらい、1泊以上なら  
30ℓくらいが良いです。リュックを背負う  
ときは、腰のベルト、胸のベルトの順で締  
め、肩のひもを引っ張って、リュックが肩  
にびったりなるようにすると負担がかかり  
ません。

**登山服** トレッキング用のウェアは、体を温めたり、  
汗を早く逃がしてくれる機能があるため、  
歩いたり、休んだりするときに体温維持に  
役立ちます。ウィンドブレーカーや帽子や、  
レインコートを準備すると良いです。

**靴** オルレコースでは、履きなれたミッドカットやトレッキング用の靴が良  
いです。

※ 詳しくはスポーツ用品店、アウトドアショップでお問い合わせください。

●村田町武家屋敷

電話 0224-34-1192  
住所 村田町大字村田西66番地3  
◆1棟貸し25,500円~  
<https://bukenooyado.com/>



●町家の宿 鶴屋

電話 090-6852-0971  
住所 村田町大字村田字町57  
◆1泊6,000円~  
<https://www.minpakutsuruyaya.com/>

●旅館 葉坂屋

電話 0224-83-2039  
住所 村田町村田字町165  
◆1泊2食:6,500円 ◆1泊朝食:6,000円  
◆1泊夕食:6,200円 ◆素泊まり:5,000円  
<http://hazakaya.com/index.html>

●レストラン城山

電話 0224-83-5660  
住所 村田町大字村田字北塩内41(道の駅村田内)  
営業時間 11:00~17:00  
定休日 第2・第4月曜日(祝日の場合は翌日)  
◆そばうどん、海老天丼、ラーメン など



●民話の里 ふるさとおとぎ苑

電話 0224-83-4140  
住所 村田町大字小泉字就石2  
営業時間 11:00~14:00  
定休日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)  
◆そば など

●千寿庵

電話 0224-83-5417  
住所 村田町大字小泉字道端八  
営業時間 11:00~15:00  
定休日 毎週月・火+第三日曜日  
◆そば など

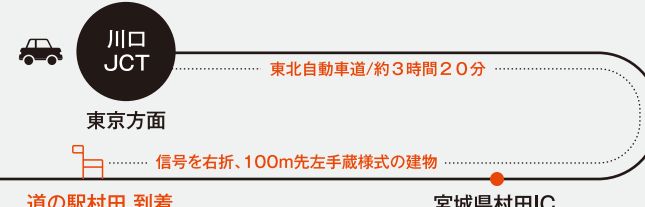
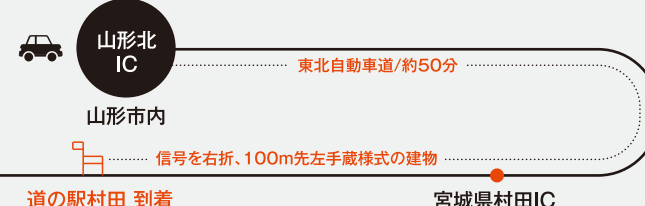
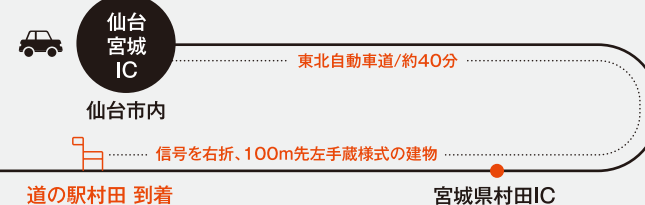
●けんちゃんち

電話 0224-83-4846  
住所 村田町大字小泉字北蛇ヶ懐45  
営業時間 11:00~15:00  
定休日 火・水・木・金  
◆そば など

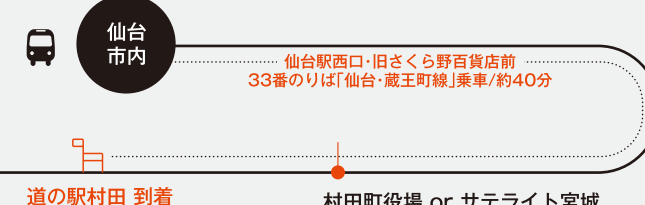
●和風レストラン一祥

電話 0224-83-6114  
住所 村田町村田東86-7  
営業時間 昼11:30~14:00 夜17:00~22:00  
定休日 毎週月曜日  
◆そば など

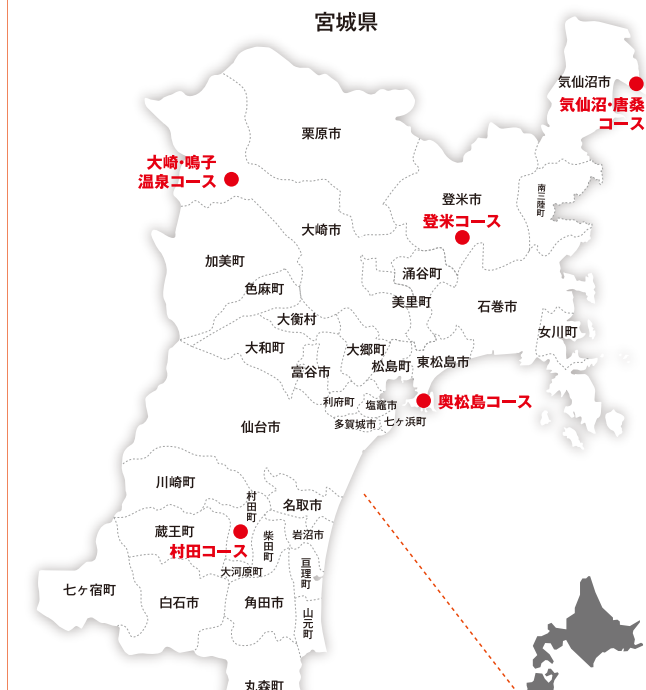
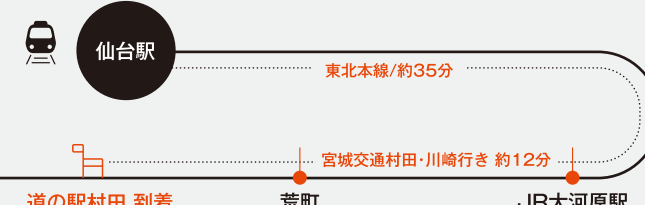
自動車・レンタカー



公共交通機関 高速バス



公共交通機関 電車・バス



宮城オルレ 検索

<https://www.miyagiolle.jp>

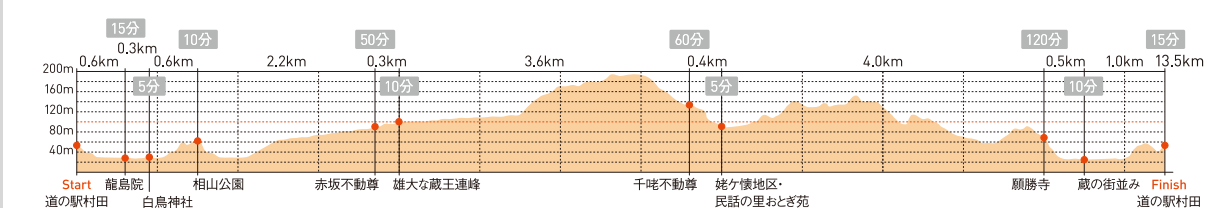
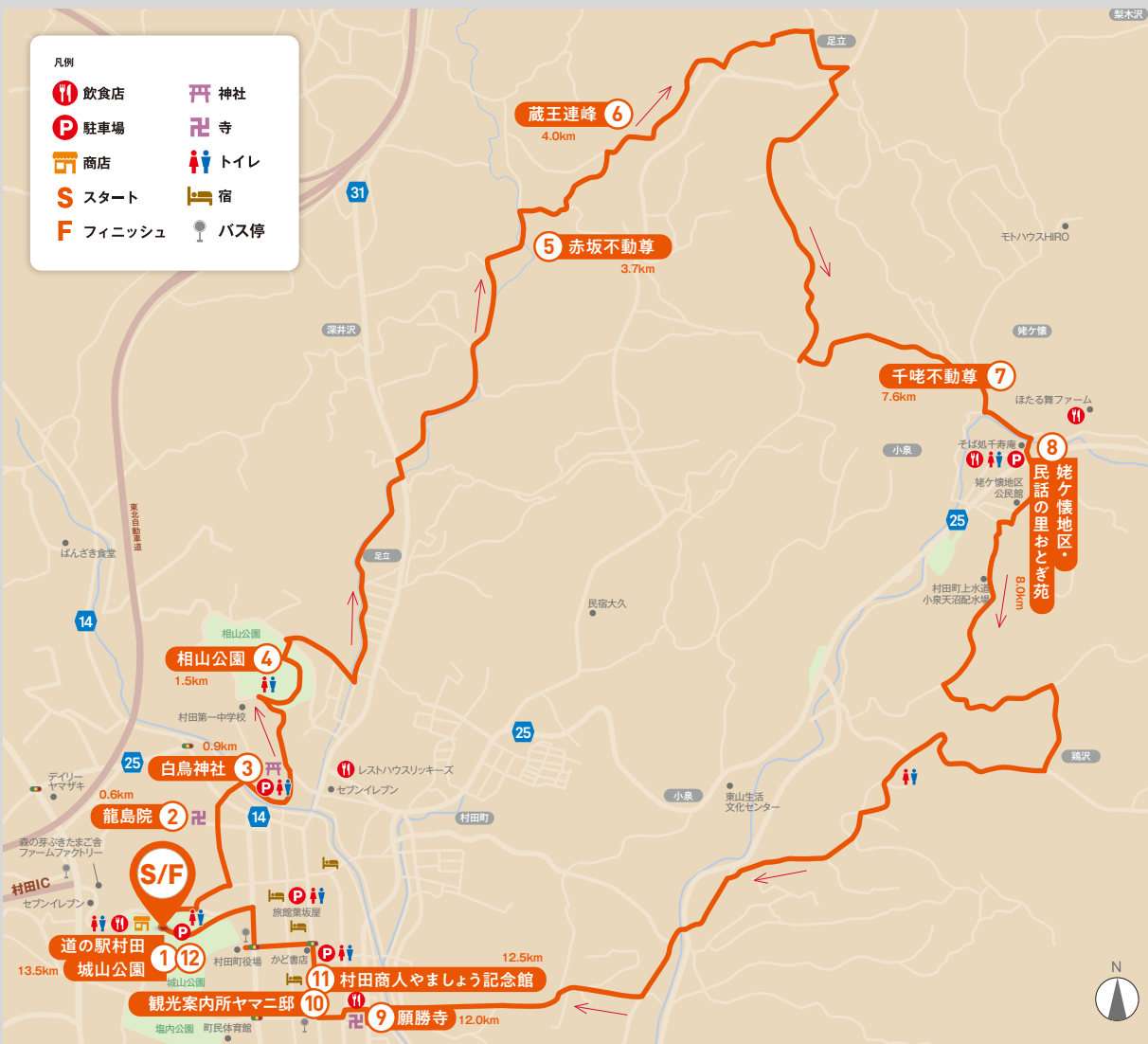
お問合せ先  
村田町まちづくり振興課  
Tel. 0224-83-2113



村田コース







# MIYAGI OLLE TRAIL 村田コース

蔵の町並みに華やかな歴史の残り香がにじむ

距離 13.5km | 所要時間 約4~5時間 | 難易度 中級

村田コースは道の駅村田を発着とし、序盤は伊達家が紡ぐ歴史や村田に伝わる伝説に触れることができます。木々の緑や沢のせせらぎを感じながら歩を進めると、小高い丘では雄大な蔵王連峰を大パノラマで眺望できます。中盤の姥ヶ懐地区には蕎麦処が点在しており、自然豊かな景色の中で格別な蕎麦を食べ比べすることができます。町中心部へ戻ってくると「みちの宮城の小京都」と呼ばれる蔵の町並みがお出迎え。町有数の豪商「やましよう」の邸宅は、国の重要文化財に選定され「村田商人やましよう記念館」として蔵や屋敷を見学できます。また、蔵の観光案内所「村田町ヤマニ邸」では観光の案内だけでなく土産品の販売なども行っています。スタート地点の道の駅村田に戻ってきた後は、特産品のそば豆を使用したアイスクリームやうどんなどのそば豆加工品、朝採りの新鮮野菜など地場産品を取りそろえた物産コーナーでのお買い物や、レストランにて疲れた体をリフレッシュすることが出来るのも村田コースの魅力です。

## スタンプ設置場所

- スタート 道の駅村田
- フィニッシュ 道の駅村田
- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 年末年始



Stamp here



## 村田コースのみどころ

- 道の駅村田と城山公園  
村田コースのスタート・フィニッシュ地点。地元の特産品を豊富に取り扱う道の駅です。地元で採れた朝採り新鮮野菜が人気です。その中でも夏の風物詩「とうもろこし味来」は開店してすぐに売り切れてしまうほど。城山公園は、伊達政宗公の七男 宗高公が居城した村田城の跡地であり、春には桜や梅、秋には紅葉など四季折々の風景を楽しむことができます。
- 龍島院  
龍島院は、伊達家の菩提寺として知られる寺院。伊達政宗公の七男 宗高公御廟があります。宮城の観光名所百選にも選ばれた池泉鑑賞式庭園は、滝組を中心として自然の地形を生かして造られており四季折々の野趣に富み、訪れる方に生氣と安らぎを与えてくれます。
- 白鳥神社  
起源は西暦123年といわれる長い歴史を持つ神社。境内には二株の老杉に巻きつく藤の巨木があります。巻きつく姿が大蛇に見えることから「奥州の蛇藤」と呼ばれています。樹齢約1000年といわれる巨木群が悠然とそびえています。
- 相山公園  
明治33年5月、大正天皇の御成婚を祝して開園。春には300本の桜が咲き誇る村田町の桜の名所。かつてはここから村田町が一望できる絶景スポットでもありました。
- 赤坂不動尊  
地域の住民が、厄払いや祈願事などで信仰された場所です。昭和12年頃には、社務所が建設され、幟旗の奉納なども行われていました。祭祀では多くの参拝者があり、大いに賑わっていました。



## 村田町の観光スポット



**布袋まつり**  
この地に800年あまり続く「布袋まつり」では、山車の上で柔和な表情を見せる頭の長い特別な「ほていさま」がお目見え。村田町ならではの姿は、長年町民に愛されています。



**6 雄大な蔵王連峰**  
小高い丘から見渡す景色は、蔵王連峰の雄々しい姿を眺望できる絶好の場所です。



**7 千疋不動尊**  
境内に流れる沢が小さな滝を生み出し、木々の緑と木漏れ日により神秘的な雰囲気包まれています。



**8 姥ヶ懐地区・民話の里おとぎ苑**  
4つの広場のなかに、そば処や史跡が点在。「民話伝承館・ふるさとおとぎ苑」では、村田町指定文化財になっている民家を見学することができます。



**9 願勝寺**  
威厳を偲ばせる山門は町指定文化財の史跡であり、村田城の大手門を移築したものです。境内には身分違いの恋愛の末に心中した2人を弔った「恋塚の碑」があります。



**10 観光案内所「村田ヤマニ邸」**  
明治29年建築の店蔵を活用した観光案内所です。町内の観光スポットやイベント、飲食店のご紹介の他、観光パンフレットなども用意しております。また、村田商人やましよう記念館のガイドも行ってまいります。(団体要予約)



**11 村田商人やましよう記念館**  
江戸や上方(京都)との紅花取引で活躍した村田商人の足跡を伝えるため、平成10年に7代目大沼正七氏が村田町へ寄贈したものです。商売道具や紅花商人の資料などが展示されています。平成30年に国の「重要文化財」に選定されました。



## みやぎ村田町 蔵の陶器市

江戸時代後期から昭和初期にかけて様々な商いを行った町有数の豪商・村田商人「やましよう」を含む店蔵と蔵の空店舗に宮城県はもとより東北・関東中心の陶芸家が一堂に介し、陶器の展示・販売が行われます。

## スポーツランドSUGO

国内に6ヶ所しかない国際公認レーシングコースを保有する総合モータースポーツ施設。レース観戦をはじめ、オートバイやカート体験が楽しめます。



## トピックス

### とうもろこし味来

8月には「フルーツコーン」と呼ばれる「味来(みらい)」が収穫期をむかえます。粒が柔らかく精度が高いのが特徴です。



### そばめ

6月に最盛期をむかえる村田町を代表する名産品。種やアイスなどの加工品もあります。

### 日本酒

宮城を代表する名酒「乾坤一(けんこんいち)」。「上品な香りや米の旨み、コクとキレ、バランスのよいおいしさを感じられます。」



### 味噌

蔵王山麓から流れる水を宮城県産の大豆と米。さらに厳選した塩で作る、無添加で良質な味わいの味噌です。

### 納豆

北海道産大豆を原料に、蔵王山系の澄んだ水で仕込んだ納豆。納豆を使ったお菓子やパスタなど、新しい商品づくりも注目されています。



### 蕎麦

自然豊かな景色の中で、格別な蕎麦をどうぞ。町中心部や姥ヶ懐地区など、町内にそば処が点在しております。食べ比べをしながらお気に入りの一杯を見つけるのもおすすめです。